

一問一答式

高校入試

理科


用語問題集



- ◆ 重要用語 編
- ◆ 用語整理 編
- ◆ 重要図解 編

本書のねらいと使い方

理科の学習では、用語を的確に理解することが重要です。たとえば、二酸化炭素については、化学式を暗記しているだけでは、実戦的な知識とはいえません。二酸化炭素の化学的性質、物理的性質、製法や検出法とともに、二酸化炭素と植物・動物・大気との関係などを総合的に理解していることが大切です。本書は、用語を中心として、総合的な学習ができるように編集した問題集で、試験の当日まで役に立つはずです。

- まず問題文を読んで、答えを解答らん に書くことから始めましょう。
- 一回きりで終わりとせず、答えの部分を折ったり、ノートでかくしたりして、身につくまで何回でもくり返しやりましょう。
- チェックらん(□)で、理解しているかどうかをチェックし、事後の反省材料にしましょう。
-  がついた用語は、用語からその意味を説明できるように確実に理解しましょう。
- 巻末にさくいんがついているので、事典としても活用しましょう。

◎本書に掲載されている用語は、全国の入試問題を分析して収録した重要用語です。このうち、頻出の用語には「★」、最頻出の用語には「★★」をつけました。

もくじ

● 重要用語編 732問 ●

生物分野	2
化学分野	14
物理分野	25
地学分野	34

● 用語整理編 128問 ●

生物分野	46
化学分野	49
物理分野	52
地学分野	55

● 重要図解編 104問 ●

生物分野	58
化学分野	61
物理分野	64
地学分野	67

● さくいん ●

生物分野	70
化学分野	71
物理分野	71
地学分野	72

重要用語

生物分野

1 年

身のまわりの生物の観察

- ☐ 1 ルーペを使って観察するときは、できるだけ何に近づけて持つか。

- ☐ 2 手に持った花などのつくりをルーペで観察するとき、ルーペと観察するもののどちらを前後に動かして観察するか。

- ☐ 3 プレパラートをつくる必要がなく、観察物を 20 ～ 40 倍程度で、2つの接眼レンズで立体的に観察できる顕微鏡けんびきょうを何というか。

- ☐ 4 顕微鏡は、どのようなところで使用するか。

- ☐ 5 プレパラートづくりで、はしから静かにカバーガラスを下ろすのは、どのようなことに注意するためか。

- ☐ 6 顕微鏡で観察するとき、「10×」と書かれた接眼レンズと、「40」と書かれた対物レンズを使うと、何倍で観察できるか。

- ☐ 7 顕微鏡でピントを合わせるとき、対物レンズとプレパラートを近づけながら合わせるか、遠ざけながら合わせるか。

- ☐ 8 顕微鏡で観察するとき、レンズを低倍率から高倍率にすると、視野みえり(見える範囲)はどうなるか。

- ☐ 9 顕微鏡で観察するとき、レンズを低倍率から高倍率にすると、視野の明るさはどうなるか。

- ☐ 10 共通する特徴とくちょうやちがいに注目して、生物をなかま分けして整理することを何というか。

1 年

花をさかせる植物

- ☐ 11 花のつくりで、花弁かべん、がく、めしべ、おしべのうち、いちばん外側にあるつくりは何か。

- ★★ ☐ 12 花のつくりで、めしべの先端せんたんの部分を何というか。

- ★★ ☐ 13 花のつくりで、めしべのもとのふくらんだ部分を何というか。

- ★★ ☐ 14 花のつくりで、めしべのもとのふくらんだ部分の中にあるつくりを何というか。

★
☐15 花のつくりで、おしべの先の花粉が入った小さな袋^{ふくろ}を何というか。

☐16 おしべのやくの中でつくられるものを何というか。

★★
☐17 花粉がめしべの柱頭^{ちゅうとう}につくことを何というか。

★★
☐18 花粉がめしべの柱頭についた後、胚珠^{はいしゅ}は成長してやがて何になるか。

★★
☐19 花粉がめしべの柱頭についた後、子房^{しぼう}は成長してやがて何になるか。

★★
☐20 種子をつくってなかまをふやす植物を何というか。

★★
☐21 種子植物のうち、胚珠が子房の中にある植物を何というか。

☐22 マツの雌花^{めばな}のりん片^{べん}についているものは何か。

★★
☐23 マツの雄花^{おぼな}のりん片についている、花粉が入っている袋状のものを何というか。

★★
☐24 種子植物のうち、子房がなく胚珠がむき出しになっている花をつける植物を何というか。

1 年

植物のなかま分け

★★
☐25 被子植物のうち、芽生え^{ひしよくぶつ}のときの子葉^{めば}が1枚の子葉^{しよう}を何というか。

★★
☐26 被子植物のうち、芽生えのときの子葉が2枚のなかまを何というか。

★★
☐27 葉の表面に見られる、すじのようなものを何というか。

★★
☐28 単子葉類^{たんしようるい}に見られる、平行になっている葉脈^{ようみく}を何というか。

★★
☐29 双子葉類^{そうしようるい}に見られる、網^{あみ}の目のように広がっている葉脈を何というか。

★★
☐30 双子葉類に見られる、1本の太い根を何というか。

★★
☐31 双子葉類の根のつくりで、1本の太い根から枝分かれしてのびる細い根を何というか。

4 重要用語編

- ☐ **★★32** 単子葉類に見られる、たくさんの細い根を何というか。
- ☐ **★★33** 根の先端近くに見られる、細かい毛のようなものを何というか。
- ☐ **★★34** 双子葉類のうち、アブラナやサクラのように、花弁が1枚1枚離れている花をつけるなかまを何類というか。
- ☐ **★★35** 双子葉類のうち、ツツジやアサガオのように、花弁が1つにくっついている花をつけるなかまを何類というか。
- ☐ **36** 種子をつくらないゼンマイやイヌワラビは、何という植物のなかまか。
- ☐ **37** 種子をつくらないゼニゴケやスギゴケは、何という植物のなかまか。
- ☐ **★★38** 種子をつくらないイヌワラビやゼニゴケは、何をつくってなかまをふやすか。
- ☐ **★★39** 種子をつくらないゼンマイやゼニゴケなどの植物で、胞子が入っている部分を何というか。
- ☐ **40** ゼニゴケやスギゴケで、胞子がつくられるのは、雄株と雌株のどちらか。
- ☐ **41** 種子をつくらない植物のうち、葉・茎・根の区別があるのは、シダ植物とコケ植物のどちらか。
- ☐ **★42** コケ植物で、体を地面などに固定するはたらきのある、根のように見えるつくりを何というか。

1 年

動物のなかま分け

- ☐ **★★43** シマウマやヒツジなど、植物を食物にしている動物を何というか。
- ☐ **★★44** ライオンやヒョウなど、動物を食物にしている動物を何というか。
- ☐ **★45** 草食動物で大きく発達していて、草をすりつぶすのに適している歯を何というか。
- ☐ **★46** 肉食動物で大きく発達していて、えものをしとめたり、肉を引きさいたりするのに適している歯を何というか。
- ☐ **47** 広い範囲を見わたせるように、目が横向きについているのは、草食動物と肉食動物のどちらか。
- ☐ **48** 立体的に見える範囲が広くなるように、目が前向きについているのは、草食動物と肉食動物のどちらか。

用語整理

生物分野

1年の生物

表 1

顕微鏡の倍率

$$= \text{接眼レンズの倍率} \times \text{対物レンズの倍率}$$

表 2

花のつくり

めしべ
おしべ
花弁
がく

表 3

葉脈

網状脈
平行脈

表 4

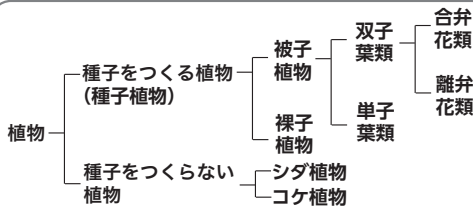


表 5

動物

- 脊椎動物…魚類、両生類、は虫類、鳥類、哺乳類 (背骨をもつ)
- 無脊椎動物…節足動物、軟体動物など (背骨をもたない)

上の表 1～表 5 について、次の問題文の()にあてはまる語句や数値を答えなさい。

- 1 表 1 について、顕微鏡の倍率が 600 倍、接眼レンズの倍率が 15 倍のとき、対物レンズの倍率は()倍となる。

- 2 表 2 について、花のつくりのうち、外側から数えて 2 番目にあるつくりは()である。

- 3 表 2 について、おしべのやくから出た花粉がめしべの柱頭につくことを()という。

- 4 表 3 について、被子植物のうち、トウモロコシ、ツユクサなど、葉脈が平行脈である植物のなかまを()という。

- 5 表 4 について、シダ植物とコケ植物は()によってなかまをふやす。

- 6 表 4 について、イチヨウは子房がなく胚珠がむき出しになっているため、()に分類される。

- 7 表 5 について、魚類は()で呼吸する。

- 8 表 5 について、脊椎動物のうち、子と親で呼吸のしかたが変化するものは()である。

- 9 表 5 について、子のうまれ方が胎生であるのは、脊椎動物の()である。

- 10 表 5 について、軟体動物は内臓をおおう()をもち、体に節はない。

重要図解

化学分野

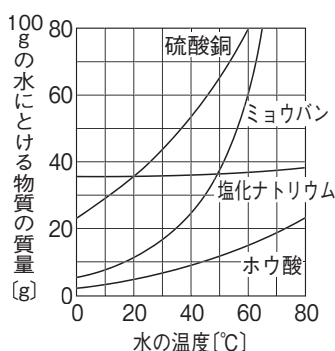
1年の化学

図 1



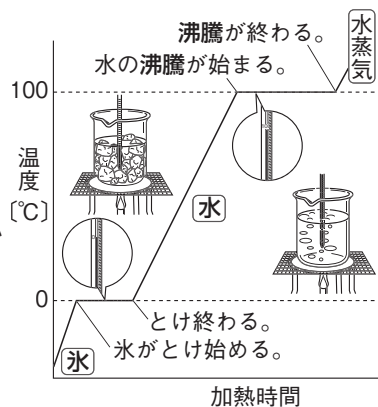
集めた気体は空気と混ざらない。

図 2



いっばんに固体の溶解度は、水の温度が高いほど大きくなる。

図 3



・ 0°C … 氷(固体)+水(液体)
・ 100°C…水(液体)+水蒸気(気体)

上の図 1～図 3 について、次の問題文の()にあてはまる語句を答えなさい。

- 1 図 1 について、酸素を集める方法として適しているのは、()法である。
- 2 図 1 について、アンモニアを集める方法として適しているのは、()法である。
- 3 図 1 について、二酸化炭素は水上置換法でも()法でも集めることができる。
- 4 図 2 について、40°C の水 100 g に最も多くとける物質は()である。
- 5 図 2 について、60°C の水 100 g に 20 g をとくとき、一部がとけ残る物質は()である。
- 6 図 3 について、物質が、固体(氷)、液体(水)、気体(水蒸気)と温度によってすがたを変えることを()という。
- 7 図 3 について、氷がとけ始めるときの温度を()という。
- 8 図 3 において、氷がとけ始めてからとけ終わるまでの間、ビーカー内の水は固体と()が混ざった状態である。

図 1

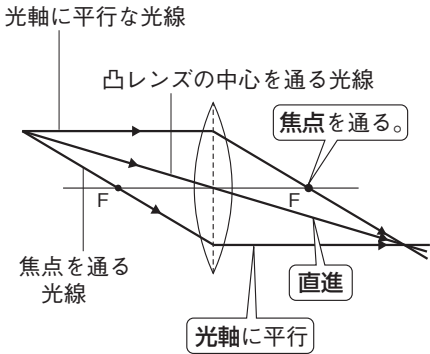


図 3

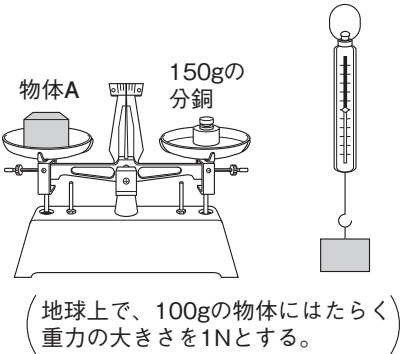


図 2

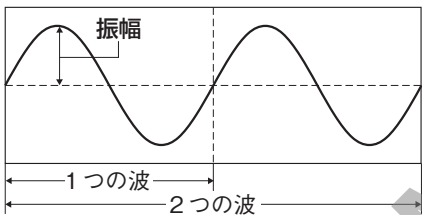
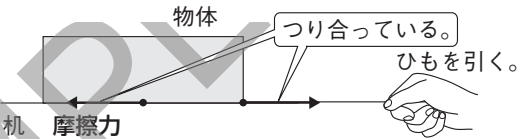


図 4



上の図 1～図 4 について、次の問題文の()にあてはまる語句や数値を答えなさい。

- ☐ 1 図 1 について、凸レンズの中心から焦点までの距離を()という。
- ☐ 2 図 1 について、凸レンズを通った光が集まってできる像のことを()という。
- ☐ 3 図 2 について、振幅が大きくなるほど、音の大きさは()なる。
- ☐ 4 図 2 について、音源が 1 秒間に振動する回数を()という。
- ☐ 5 図 3 について、上皿てんびんではかる物質そのものの量を()という。
- ☐ 6 図 3 について、月面上では、物体 A は()g の分銅とつり合う。
- ☐ 7 図 3 について、地球上で物体 A にはたらく重力の大きさを測定したときの値は()N である。
- ☐ 8 図 4 について、物体には重力がはたらいているが、この重力と、机から物体にはたらく()がつり合っている。

重要用語さくいん

- 「用語」の右の数字は、本書の重要用語編の問題番号を表しています。
また、「整」は用語整理編を、「図」は重要図解編を示しています。
●この「さくいん」は、さくいんとしてだけでなく、用語が理解できているかどうかのチェックにも利用できます。

■■■■■■■■ 生物分野 ■■■■■■■■

□アミノ酸	98
□アミラーゼ	92、図12
□胃液	94
□維管束	88
□遺伝	173
□遺伝子	174
□右心室	123
□右心房	125
□うずまき管	142
□運動神経	146、整20
□栄養生殖	159
□液胞	73
□横隔膜	107
□外骨格	59
□外とう膜	66、整10
□外来種(外来生物)	198
□核	68
□仮根	42
□果実	19
□花粉	16、図3
□花粉管	164
□花粉のう	23
□感覚器官	138、図16
□感覚神経	145、整18
□関節	148
□肝臓	104、135
□器官	78
□気管	109
□気孔	82
□気門	62
□白歯	45
□魚類	51
□菌類	192
□形質	172
□血しょう	115、整16
□血小板	116
□けん	149
□犬歯	46
□減数分裂	171、整23
□顕性形質	177、整29
□恒温動物	184
□甲殻類	63
□光合成	80、整15
□虹彩	140
□合弁花類	35
□コケ植物	37
□鼓膜	141
□個体	79
□昆虫類	60
□根毛	33、85

□細菌類	193
□細胞	67
□細胞質	69
□細胞の呼吸	74
□細胞分裂	150、図18
□細胞壁	72
□細胞膜	70
□酢酸カーミン溶液(酢酸オルセイン溶液)	152
□左心室	124
□左心房	126
□師管	87、整13
□シソチョウ(始祖鳥)	183
□シダ植物	36、41
□子房	13
□脂肪酸	99
□柔毛	101
□主根	30
□種子植物	20
□受精	167、整27
□受精卵	168
□受粉	17、整3
□純系	175
□消化液	90
□消化管	89
□消化酵素	91
□蒸散	84、図9
□小腸	100
□消費者	191、整31
□静脈	118、図15
□静脈血	130
□食物網	188
□食物連鎖	187、図24
□進化	181
□腎臓	136
□すい臓	96、図11
□精細胞	162
□生産者	189
□精子	166、図22
□生殖	157
□生殖細胞	161、図21
□精巣	166
□生態系	186
□脊椎動物	49、図7
□赤血球	112
□節足動物	58
□染色体	154、整22、図19
□潜性形質	178
□双眼実体顕微鏡	3
□双子葉類	26
□草食動物	43、47
□相同器官	182

□組織	77
□組織液	120
□側根	31
□体細胞分裂	155
□体循環	128
□胎生	57
□大腸	105
□対立形質	176、整28
□多細胞生物	76、整12
□単細胞生物	75、整11
□胆汁	95
□单子葉類	25、整4、整14
□タンパク質	133
□地球温暖化	197
□中枢神経	143、整19
□柱頭	12
□鳥類	54、図8
□DNA(デオキシリボ核酸)	180
□道管	86
□動脈	117
□動脈血	129、図14
□軟体動物	65
□肉食動物	44、48、図25
□尿素	134
□肺	106
□胚	170
□胚珠	14、22
□肺循環	127
□肺静脈	131
□肺動脈	132
□肺胞	110
□は虫類	53
□白血球	114
□発生	169、図20
□反射	147
□ひげ根	32
□被子植物	21、図5
□微生物	194
□ブドウ糖	97
□分解者	195、整32
□分離の法則	179
□分類	10
□平行脈	28
□ベネジクト液	93
□ヘモグロビン	113、整17
□弁	121
□変温動物	185
□ぼうこう	137
□孢子	38、整5
□孢子のう	39
□哺乳類	55、整9
□末しょう神経	144

弊社サンプルをご覧ください、
ありがとうございました。



紙面サンプルは ここまでです！

Bunri Teachers' Site へのご登録で、
全ページ見本^{*}と目次をご覧ください。

※一部教材を除く

会員登録はこちら



Bunri Teachers' Site とは？

株式会社文理が運営する、塾・学校の先生方のための情報サイトです。

文理の教材紹介



デジタルサービスや
テストのお申込み



教育情報の発信



オンラインセミナー
のお知らせ

